

SKYLIGHT	らくらく相対論入門 その1		
	—擬ニュートンポテンシャルの特徴—	福江 純	75
EUREKA	ブラックホール降着円盤の大局的3次元磁気流体シミュレーション	町田真美	83
天球儀	コスモスな日々 (第2話)	谷口義明	90
研究奨励賞	X線背景放射の起源と活動銀河核の宇宙論的進化の解明	上田佳宏	99
	WMAPとプリンストンでの4年間をふりかえって (1) —目指せ、WMAPチーム潜入!	小松英一郎	107
シリーズ	《ミニラボ。～研究室紹介新ばーじょん (13)～》 和歌山大学天文学グループ	富田晃彦	115
雑報	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書 <i>Cores, Disks, Jets, & Outflows in Low & High Mass Star Forming Environments</i>	本山一隆	117
	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書 <i>Committee on Space Research</i>	勝田 哲	118
書評	「天体力学のパイオニアたち (上・下)」 カオスと安定性をめぐる人物史	稲垣省五	119
	The Formation of Stars	中村文隆	120
月報だより			121

【表紙説明】

時刻 26300(a), 26350(b) のブラックホール近傍の密度分布 (カラースケール), 等密度面 (オレンジ), 磁力線 (赤線) を示しています. 中心のブラックホール質量が 10 太陽質量とすると, 図 6a, 6b は実時間で 5 ミリ秒の変化に対応します.

白矢印は同じ領域を指し示しており, 細長い構造をした密度の高いガス塊 (渦状腕) が中心ブラックホールに落ち込んでいることがわかります. 磁場はガスと一緒に運動しているので, ガス塊の周りに揃った分布をします. このため, 渦状腕の中では強い電流が流れています. 密度の高いガス塊が中心に落ち込んで渦状腕が希薄な状態になると磁気リコネクションが発生します.

(EUREKA 参照)